抽選となり

ずれも定員を超えた場合は

募集対象 場 所

小学校に入学前の子ども

練習日時

10月の毎週木曜19時~

森吉コミュニティセンタ

募集期間

9月30日(火)

※詳しくはお問い合わせください

篩

14 9 月 13 日(土)、

湯瀬 二美代 氏 ひまわり陶芸教室 エプロン

持ち物 5 0 0 円

9月10日(水)/定員 (材料費)

10 人

合川公民館公開講座

パソコン初心者講座 □ 由 合川公民館 ☎78-21

時間 期日 ソコン操作の基礎を学びます 18時30分~20時30分 25日(木)、 16日(火)、 30日(火) 18日(木)

田中 俊夫 氏 上杉あいター ミナル

(テキスト 10 人 時間 期日 締切 参加料

小勝田館跡見学会のお知らせ 鷹巣陶芸教室 9月12日(金)/定員 5 0 (材料費)

参加料

締切

9月10日(水)/定員

■寄せ植え講習会

さわやかなグリ

ンの観葉リー

問申

秋田県埋蔵文化財センター

83

18-893-390 1

13時30分

を作ります

学して見ませんか 石器が見つかっている小勝田館を見土器埋設遺構のほか、当時の土器や 平安時代の竪穴建物や縄文時代の

参加料

沢田 有子 氏 合川公民館 9月16日(火)

陶芸の基礎を学びます

27日(土)

初心者陶芸教室

9月10日(水)/定員

12 人

日時 場所

北秋田市脇神字館野 9月27日(土) (内陸線小ケ田駅から徒歩5分) 13時30分 22 15 時

で一緒に歌うキッズを募集し1月1日 | 第9回抄込く ==-はまべのうたキッズの募集 月1日 | 第9回浜辺の歌音楽祭| 62 66 6 1 8 され、 から、 また、

駒踊りは藤琴

(藤里

固田 文化係

4番だけとなっています。 はほとんど伝承されず、奴踊ら 〈構成〉 世楽、万歳と多様でし 大名行列、棒術、獅 から伝わってきたと、奴踊りは鶴形方面 獅子舞、 ったという説もル方面(旧能代 奴踊りは 奴踊、 現 在



▲ 川井駒踊り

北秋田市指定無形民俗文化財 ふるさどの文化財

78

圓 围 鷹巣陶芸教室 石上愛子

4 (木・金のみ)

陶芸を体験してみませんか

○「川井駒踊り・奴踊り」

(民俗芸能)

カップを作ってみませんか。

9月13日(土)、 9時30分~12時

27 日 <u>(</u>±)

手びねりで世界に一つのコーヒ

◇管理者 世者 川井郷土芸能保存会北秋田市川井(合川)

供養、 のです。 今日まで脈々と継承されてきたも !養、敬神崇祖の伝統行事として現在の踊りは、豊作祈願、先祖

(起源) 起源は明らかではあり 佐竹氏が常陸(現茨城県) ま せ

道地村 伝えがあります。 中で踊った芸を、 ら秋田へ転封になっ 士気を高めるために、 現在に至っているとの言い (能代市) 藤原家から伝授 江戸中期になり たとき、 家臣が道 武士

> ∇ き取

>紹介者/

 \mathcal{O}

(男獅子、 囃子は笛と太鼓だけです 親方、 「獅子舞」 女獅子、 は一人立ちの三獅子 子獅子)

域とは伝承が異なっていることが 分かります。 れており、 芸能に携わることはできないとさ 本家筋に当たる人はこの この特徴からも他の地 です。

踊られます。 8 月 13 日、 地域内各所で

◇開催

▽平成10年5月 が保存・伝承のため引き継いでい ◇川井郷土芸能保存会 21 日 (若親会)

る芸能です。

川井郷土芸能保存会への調査と聞 市教育委員会作 文化財保護審 指定文化 力 成

資料、

「秋田民俗芸能ア

(国際教養大学調査・

▽資料/北秋田

を集めるとともに、審査後は高校生も入り試食会が 行われ、和やかな交流が繰り広げられました。



▲手際よく調理する高校生たち

■もし、小学校が避難所になったら

~米内沢小学校「防災キャンプ」~

地域で学び、活動する

皆さんを応援します 北秋田市教育委員会

●生涯学習

━若い力による地域活性化をめざせ!━

~第1回北秋田市「高校生料理コンクール」~

高校生発案のレシピによる「高校生料理コンクー ル」が、8月3日に中央公民館で開催されました。

この企画は、テレビドラマのモデルにもなった高 校生レストラン「まごの店」を運営し、全国一の調 理技術を持つ三重県立相可(おうか)高校食物調理

クラブと地元秋田北鷹高校家庭クラブとの昨年から

の交流を通じ、若い力による地域活性化を目指す取

り組みとして、北秋田市で初めて開催したものです。

えない手際の良さや包丁さばきなどで参加者の関心

調理室の様子は大画面に中継され、高校生とは思

●学校 ●スポーツ

大地震を想定した米内沢小学校「防災キャンプ」が、 学校・PTA・自治会と合同で7月26日、27日に行 われました。参加した5・6年生50人は、地域の 人たちと一緒にテントの設営や日赤奉仕団の指導に よる炊き出しを体験したほか、自衛隊第21普通科 連隊自衛官から東日本大震災時の人命救助活動や防 災の説明、消防署員から消火訓練を受けました。

翌日は、千葉県秋津市コミュニティ顧問の岸裕司 氏と岩手県船越小学校教諭の坂下大輔先生から講話 をいただき、一瞬の判断で生死が分かれた実体験を 聴きながら、自分の命は自分で守ること、災害時こ そ地域の連携が不可欠であることを再確認しました。



▲自衛官から説明を受ける児童たち

スイカ割りにも挑戦!

~阿仁公民館主催「わんぱくクラブ」~

阿仁公民館主催の「わんぱくクラブ」が、8月6 日に阿仁体育館と阿仁公民館で行われました。

阿仁公民館で児童たちは昼食の「ミズかやき」用 のミズの皮むきとおにぎり作りを体験したほか、阿 仁体育館では児童らと公民館職員、公民館支援ボラ ンティア阿求道会、民生児童委員、いきいきタイム、 高校生ボランティア23人が、スマイルボーリング やスカットボールなどのニュースポーツを行いなが ら、交流を深めました。

昼食後はスイカ割りに挑戦し、周りからの指示の

反対方向に進む児童や見事に命中する児童たちに大 きな歓声を上げていました。



▲会場に歓声が沸き起こったスイカ割り